

# 第169回 定時株主総会 招集ご通知

**開催日時** 2026年6月25日（木曜日）  
午前10時（受付開始：午前9時）

**開催場所** 東京都千代田区丸の内二丁目1番1号  
明治安田生命ビル4階  
明治安田ホール丸の内

**決議事項** 第1号議案 **剰余金の処分の件**  
第2号議案 **取締役9名選任の件**  
第3号議案 **監査役1名選任の件**

株主総会にご出席の株主様へのお土産は  
ご用意しておりません。



## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社第169回定時株主総会を2026年6月25日（木曜日）に開催いたしますので、ここに招集ご通知をお届けいたします。

2026年4月より新たな長期経営計画 **「Evolution2035」** が始まりました。**Evolution2035**では、「KAYAKUの技術で人と地球の未来に安心・豊かさ・感動を」をありたい姿として掲げ、当社ならではの「KAYAKUの技術」、事業アセット、チャレンジする企業文化を掛け合わせるにより、未来のグローバル社会に対して「安心」「豊かさ」「感動」を届けられる企業へと進化（Evolution）していく所存です。

また、これからの日本化薬はスピード感と柔軟性を兼ね備えた体制のもと、常に挑戦し続ける意識を持つ集団へと進化し、ありたい姿の実現を通して企業価値・株主価値の向上に邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後も変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 川村 茂之

# At a Glance

## モビリティ&イメージング事業領域

### 外販用マイクロガスジェネレータ・スクイブ

自動車安全部品として生産するシートベルトプリテンショナー(巻き取り装置)用マイクロガスジェネレータおよびスクイブ(点火用部品)は、その性能と信頼性から外販向けとして世界トップシェアを占めています。



## ファインケミカルズ事業領域

### 環境対応型半導体封止用 エポキシ樹脂

半導体封止やパッケージ基板向けとして、高い電気信頼性やハロゲン等の環境規制に対応できるエポキシ樹脂を提供し、世界トップシェアを維持しています。

## ライフサイエンス事業領域

### がん関連製品 ラインアップ数

抗がん薬およびがん関連薬剤 55 品目をラインアップしています (2026 年 4 月現在)。



# Evolution2035ありたい姿

## KAYAKUの技術で人と地球の未来に 安心・豊かさ・感動を

日本化薬だからこそその「KAYAKUの技術」、事業アセット、  
チャレンジする企業文化を掛け合わせ、社会に貢献してまいります。



### 安心

主な領域

バイオ医薬品・抗がん薬

空・海の安全

防災



### 豊かさ

主な領域

半導体

自動車・航空・宇宙産業

水素社会



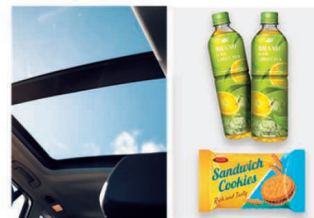
### 感動

主な領域

自動車

インフラ

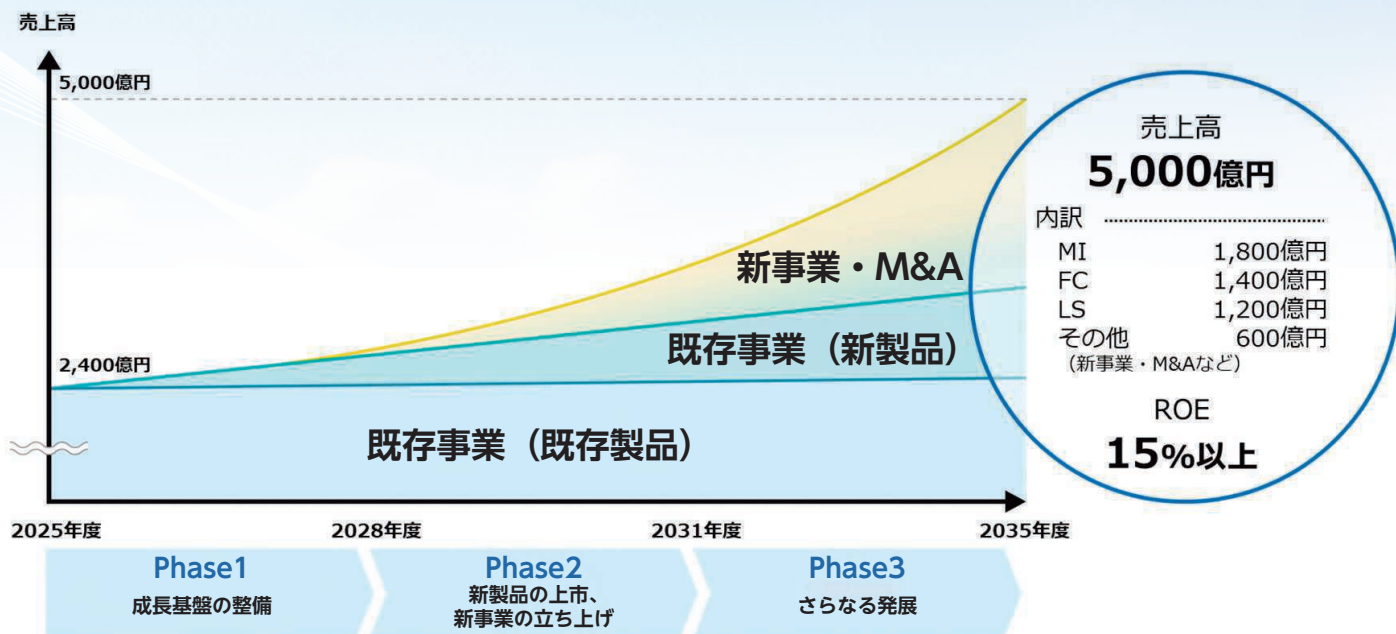
高彩度印刷物



# Evolution2035の目標

新事業やM&Aなどのインオーガニックの成長を取り込み、従来のオーガニックな成長から脱却し、2035年度に売上高5,000億円、自己資本利益率（ROE）15%以上を目指します。

この目標を達成するため、2026年度から2028年度をPhase 1 とし、成長基盤の整備を進めてまいります。



# Evolution2035ありたい姿実現に向けた

## (1) 株主還元方針

- ・ 配当性向40%以上・ 累進的配当の継続  
(2025年度は1株当たり66円に増配の予定)
- ・ 自己株式取得は機動的に実施し、速やかに消却  
(2026年度は自己株式取得150億円を実施、総還元性向106.2%予定)

総還元性向

100.2%

107.6%

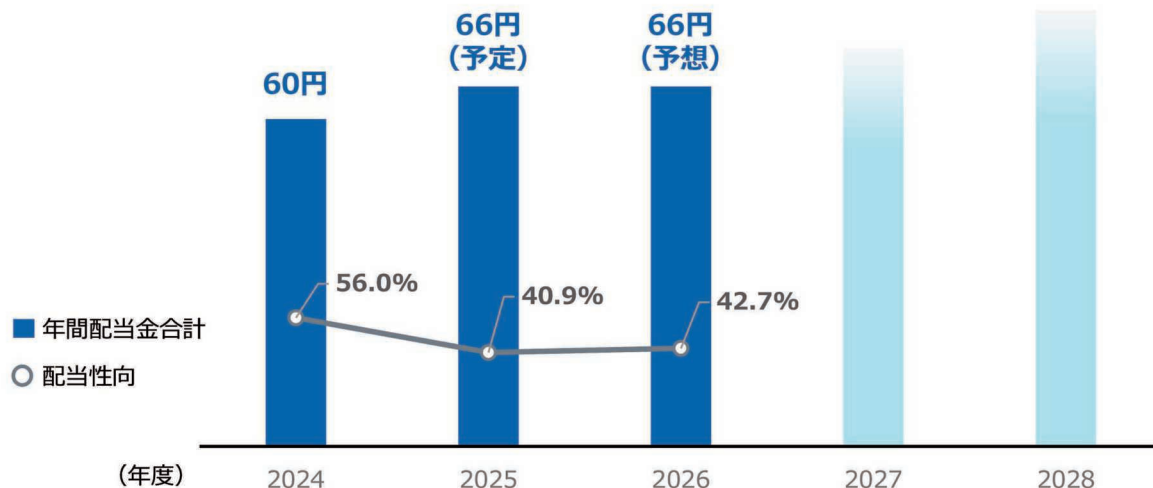
106.2%

自己株式取得

80億円

165億円

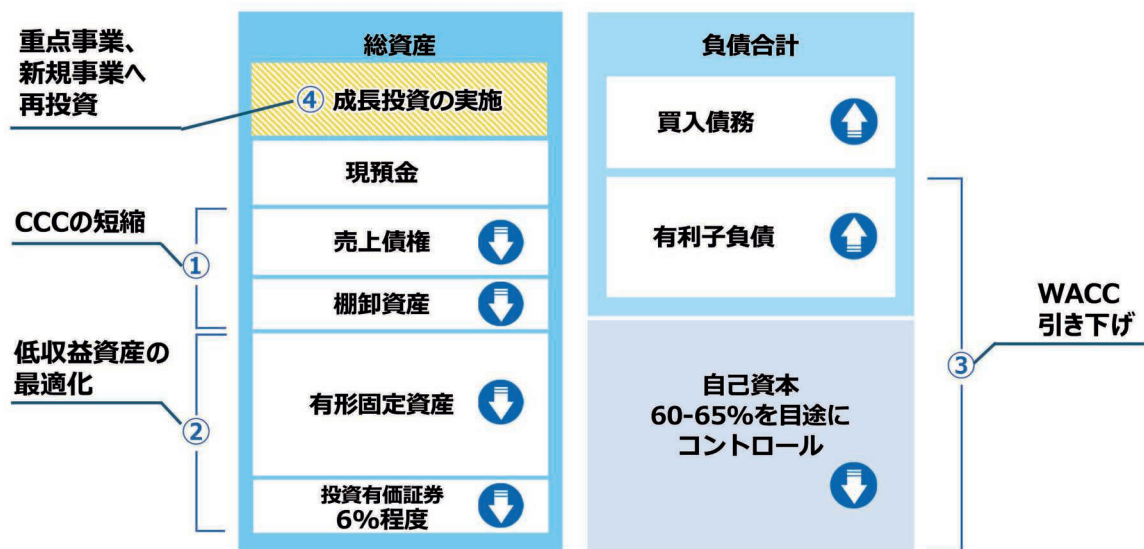
150億円



# キャッシュアロケーションの最適化

## (2) バランスシートのコントロール

- ① CCC<sup>\*1</sup>の短縮 (2025年度実績…223日 ⇒ 2028年度目標…200日以下)
- ② 低収益資産の最適化 政策保有株式を6%を目途に縮減、不動産・ノンコア事業の検討
- ③ WACC<sup>\*2</sup>引き下げ 有利子負債調達並びに自己株式の取得による自己資本比率のコントロール
- ④ 成長投資の実施 ①～③で創出したキャッシュを重点事業、新規将来性事業へ再投資



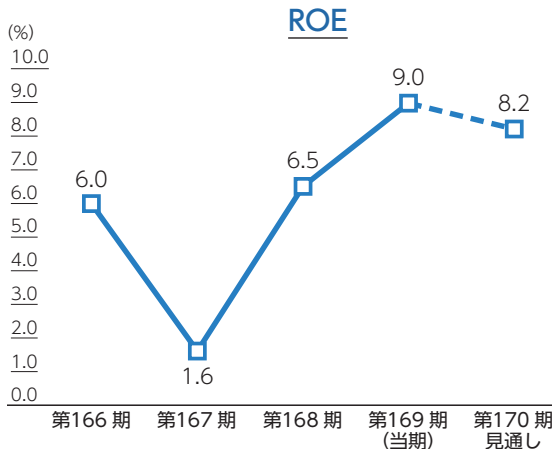
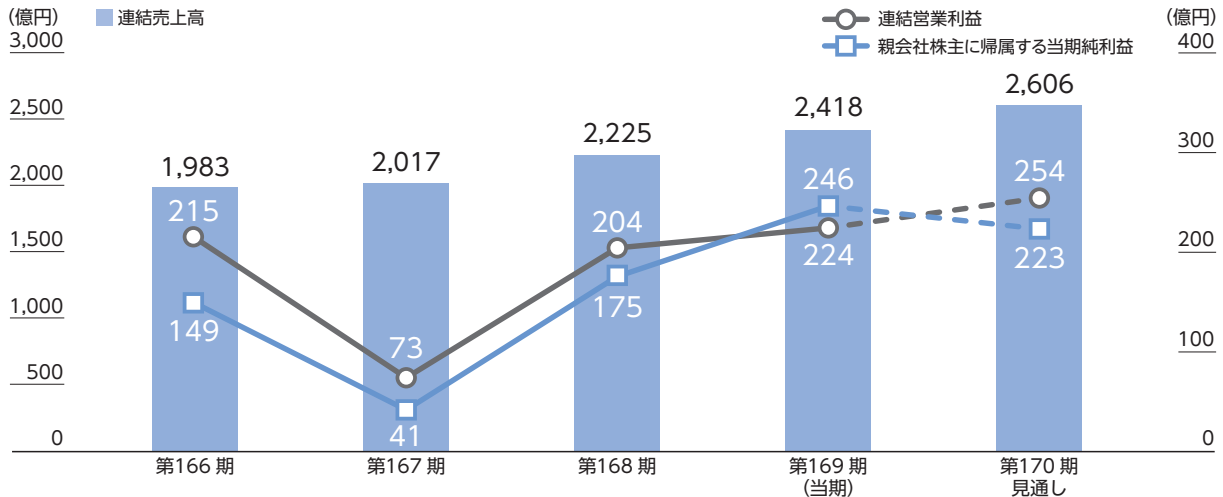
2028年度末に目指すバランスシート

※1 キャッシュ・コンバージョン・サイクル

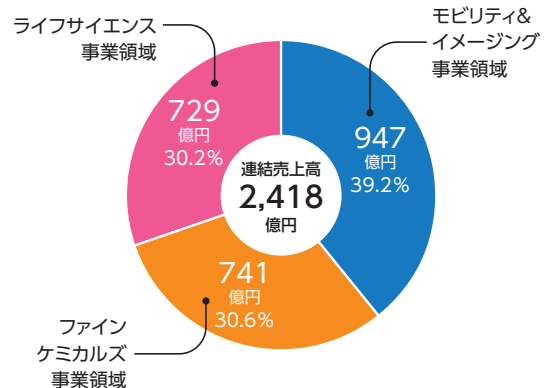
※2 加重平均資本コスト

# 第169期の業績のポイントと来期の見通し

- ① 連結売上高は5期連続過去最高を更新し、2,418億円となりました。
- ② 連結営業利益は対前期比で20億円増加し、224億円となりました。
- ③ ROEはKV25の目標である8%を大きく上回り、9.0%となりました。



## 第169期事業領域別売上高



(注) 記載の金額は、1億円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 目次



議決権をお持ちの  
株主様へご郵送

当社ホームページ  
(招集ご通知)

## 招集ご通知

第169回定時株主総会招集ご通知	9
------------------	---

### 株主総会参考書類

第1号議案 剰余金の処分の件	15
第2号議案 取締役9名選任の件	16
第3号議案 監査役1名選任の件	24
ご参考	25

## 報告書

### 事業報告

企業集団の現況に関する事項	1
株式に関する事項	19
会社役員に関する事項	20

### 計算書類等

連結貸借対照表	28
連結損益計算書	29
貸借対照表	30
損益計算書	31

### 監査報告書

連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書	32
会計監査人の監査報告書	34
監査役会の監査報告	36

書面交付請求をされた株主様へご郵送

当社ホームページ  
(報告書)

## その他の電子提供措置事項

事業報告 (財産および損益の状況の推移、新株予約権等に関する事項)	1
(会計監査人に関する事項)	2
(会社の業務の適正を確保するための体制および当該体制の運用状況)	3
連結株主資本等変動計算書	8
連結計算書類の連結注記表	9
株主資本等変動計算書	24
計算書類の個別注記表	26

当社ホームページ  
(その他の電子提供  
措置事項)

(証券コード 4272)

2026年6月4日

(電子提供措置の開始日 2026年5月28日)

株 主 各 位

東京都千代田区丸の内二丁目1番1号

**日 本 化 薬 株 式 会 社**

代表取締役社長

川 村 茂 之

## 第169回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第169回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては電子提供措置をとっており、インターネット上の下記ウェブサイトにて電子提供措置事項を掲載しております。

当社ウェブサイト：<https://www.nipponkayaku.co.jp/ir/stock/meeting.html>



東京証券取引所ウェブサイト：

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



上記ウェブサイトへアクセスして、当社名または証券コードを入力・検索し、「基本情報」 「縦覧書類／PR情報」 を順に選択のうえ、ご覧ください。

ご出席に代えて、以下のいずれかの方法によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討いただき、**2026年6月24日(水曜日)午後5時30分までに議決権を行使いただきますようお願い申し上げます。**

### 【インターネット等による議決権の行使の場合】

後記の「インターネット等による議決権行使のご案内」(12ページ)をご確認のうえ、上述の行使期限までに議案に対する賛否をご入力ください。

### 【書面による議決権の行使の場合】

同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、上述の行使期限までに到着するようご返送ください。

敬 具

## 記

1. 日 時 2026年6月25日(木曜日) 午前10時  
2. 場 所 東京都千代田区丸の内二丁目1番1号  
明治安田生命ビル4階 明治安田ホール丸の内

### 3. 目的事項

#### 報告事項

1. 第169期(2025年4月1日から2026年3月31日まで) 事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第169期(2025年4月1日から2026年3月31日まで) 計算書類報告の件

#### 決議事項

- 第1号議案 剰余金の処分の件  
第2号議案 取締役9名選任の件  
第3号議案 監査役1名選任の件

### 4. その他株主総会招集にあたっての決定事項

- (1) 書面による議決権の行使とインターネット等による議決権の行使とにより重複して議決権を行使された場合は、後に到着したものを有効といたしますが、同一の日に到着した場合は、インターネット等による議決権の行使を有効なものとしてお取扱いいたします。
- (2) インターネット等による議決権の行使が複数回行われた場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使としてお取扱いいたします。
- (3) 議決権行使書用紙に議案に対する賛否の表示がない場合は、賛成の意思表示をされたものとして取り扱わせていただきます。

以 上

- ~~~~~
- 当日ご出席の場合は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出いただきますようお願い申し上げます。また、資源節約のため、この「招集ご通知」をご持参いただきますようお願い申し上げます。また、株主総会当日のご出席にあたり、車椅子でのご来場、受付の筆談、座席への誘導などサポートが必要な株主様は、準備の都合上、2026年6月18日(木曜日)午後5時30分までに下記までご連絡ください。  
電話でのお問い合わせ：(03) 6731-5918 (法務部 コーポレート法務担当) 受付時間 平日9:00~17:30  
メールでのお問い合わせ：<https://www.nipponkayaku.co.jp/contact.html>
- 電子提供措置事項のうち、次の事項につきましては、法令および当社定款の規定に基づき、書面交付請求をいただいた株主様に対して交付する書面には記載しておりません。なお、監査役および会計監査人は次の事項を含む監査対象書類を監査しております。
- ・事業報告の当社単体の財産および損益の状況の推移、新株予約権等に関する事項、会計監査人に関する事項および会社の業務の適正を確保するための体制および当該体制の運用状況
  - ・連結計算書類の連結株主資本等変動計算書および連結注記表
  - ・計算書類の株主資本等変動計算書および個別注記表
- 電子提供措置事項に修正が生じた場合は、掲載の各ウェブサイトにて修正内容を掲載させていただきます。

## ■ 議決権行使のご案内

株主総会における議決権は、株主の皆様の重要な権利です。電子提供措置事項に掲載の株主総会参考書類（15頁から24頁まで）をご検討のうえ、議決権をご行使いただきますようお願い申し上げます。

議決権行使には以下の3つの方法がございます。

### 1. 株主総会にご出席される場合



同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。

**日時** 2026年6月25日（木曜日）午前10時開始

**会場** 明治安田生命ビル4階 明治安田ホール丸の内

末尾の「株主総会会場ご案内」をご参照ください。

**【代理人によるご出席について】**

議決権を有する当社の他の株主1名を代理人にご指定のうえ、代理権を証明する書面を株主総会当日、会場受付にご提出ください。

### 2. インターネット等で議決権をご行使される場合



議決権行使ウェブサイトで議案に対する賛否をご入力いただき、ご送信ください。

**日時** 2026年6月24日（水曜日）午後5時30分まで

便利な「スマート行使<sup>®</sup>」をお試しください。

詳細は12頁をご覧ください。

### 3. 郵送で議決権をご行使される場合



同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、ご返送ください。

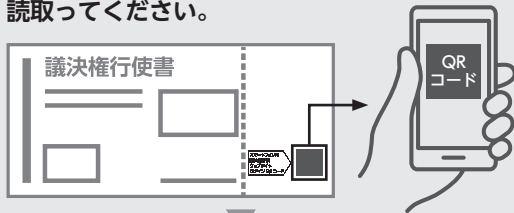
**日時** 2026年6月24日（水曜日）午後5時30分到着分まで

# インターネット等による議決権行使のご案内

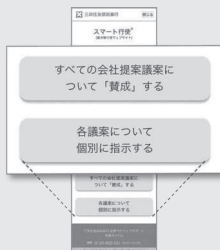
## QRコードを読み取る方法「スマート行使」

議決権行使コードおよびパスワードを入力することなく議決権行使ウェブサイトへログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙右下に記載のQRコードを読み取ってください。



- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



「スマート行使」での議決権行使は1回に限り可能です。

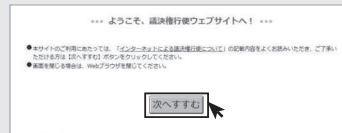
議決権行使後に行使内容を変更する場合は、お手数ですがPC向けサイトにアクセスし、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」・「パスワード」を入力してログイン、再度議決権行使をお願いいたします。

※ QRコードを再度読み取っていただくと、PC向けサイトへ遷移できます。

※ 「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

## 議決権行使コード・パスワードを入力する方法

- 1 議決権行使ウェブサイトへアクセス  
<https://www.web54.net>  
「次へすすむ」をクリック



- 2 ログイン

お手元の議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」を入力し、「ログイン」をクリック



- 3 パスワードの入力

お手元の議決権行使書用紙に記載された「パスワード」を入力し、「次へ」をクリック



- 4 以降は画面の入力案内に従って賛否をご入力ください。

## インターネットによる議決権行使に関するお問い合わせ

### 三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート専用ダイヤル

フリーダイヤル **0120-652-031** 受付時間 9:00~21:00

#### その他のご照会のお問い合わせ

##### ■ 証券会社に口座をお持ちの株主様

証券会社に口座をお持ちの株主様は、お取引の証券会社へお問い合わせください。

##### ■ 証券会社に口座をお持ちでない株主様（特別口座をお持ちの株主様）

#### 三井住友信託銀行 証券代行事務センター

フリーダイヤル **0120-782-031** 受付時間 土日休日を除く 9:00~17:00

## 議決権電子行使プラットフォームについて

管理信託銀行等の名義株主様（常任代理人様を含みます。）につきましては、あらかじめ申し込みされた場合に限り、株式会社ICJが運営する議決権電子行使プラットフォームをご利用いただくことができます。

# ■インターネットによるライブ配信および事前ご質問受付のご案内

## 1. 配信日時

2026年6月25日（木）午前10時～株主総会終了時刻まで

※配信ページは、株主総会当日の午前9時頃よりアクセス可能です。

## 2. ライブ配信の視聴方法

パソコン・スマートフォン等から以下のURLまたはQRコードよりアクセスしてください。

当社HPの株式情報ページからのアクセスも可能です。

<https://www.nipponkayaku.co.jp/ir/stock/meeting.html>

アクセス方法の詳細は、下記をご確認ください。

<https://www.virtual-sr.jp/users/nipponkayaku/login.aspx>



①ログインID 株主番号（数字9桁）

②パスワード 郵便番号（ハイフンなし）

③ログイン画面にID（株主番号）とパスワード（郵便番号）を入力し、サイト規約に同意の上ログインボタンをクリックしてください。

### ご留意事項

- ・インターネットによるライブ配信で株主総会をご覧いただく場合、会社法上の株主総会への出席とはならず、当日の質問や議決権行使はできません。事前にインターネットまたは郵送により議決権行使をお願いいたします（事前行使の方法は、11頁から12頁をご参照ください）。
- ・ご使用のパソコン環境やインターネットの接続環境により、映像や音声への不具合や、ご視聴いただけない場合がございますので予めご了承ください。
- ・インターネット環境や機材トラブル、その他の事情によりライブ配信を中断または中止する場合がございます。
- ・何らかの事情により、ライブ配信を行うことができなくなった場合は当社ウェブサイト（<https://www.nipponkayaku.co.jp/>）にてお知らせいたします。
- ・当日の会場撮影はご出席株主様のプライバシーに可能な限り配慮し撮影しますが、やむを得ずご出席株主様が映り込んでしまう場合がございます。予めご了承ください。
- ・ご覧いただくための通信料金等は、各株主様のご負担となります。
- ・ライブ配信の録画・撮影・保存、配信用のURL・ID・パスワードの外部公開はご遠慮ください。

### ライブ配信(視聴不具合等)に関するお問い合わせ

(株)Jストリーム ライブサポート係

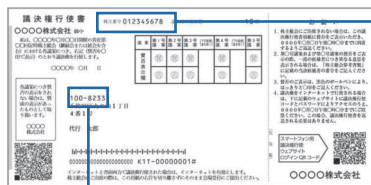
6月25日(木)《株主総会当日》 TEL:054-333-9211 午前9時から株主総会終了まで

## ID・パスワードについて

- ・ライブ配信のご視聴には、ID（株主番号）とパスワード（郵便番号）の入力が必要です。入力する株主番号および郵便番号は同封の議決権行使書に記載の番号をご入力ください。

### ID（株主番号）について

本招集ご通知と併せてお送りする議決権行使書用紙に記載のある9桁の株主番号をご入力ください。



株主番号メモ欄

郵便番号メモ欄

 - 

### パスワード（郵便番号）について

本招集ご通知と併せてお送りする議決権行使書用紙に記載のある7桁の郵便番号をご入力ください。

- ※2026年4月1日以降にご住所の登録変更をされた場合、2026年3月31日時点のご住所の郵便番号をご入力ください。
- ※常任代理人を設定している株主様は、議決権行使書に記載されている常任代理人の郵便番号をご入力ください。
- ※議決権行使書を投函する前に、株主番号、郵便番号をお手元にお控えください。

## 3. インターネットによる事前ご質問の受付について

- ・本株主総会の目的事項につきまして、株主様からの事前質問をお受けいたします。「ライブ配信の視聴方法」をご参照の上、株主総会ライブ配信サイトにログインいただき、事前ご質問の入力をお願いいたします。

### 受付期間

- ・2026年6月4日（木）から2026年6月18日（木）23時59分まで

### ご留意事項

- ・ご質問は、会社法上の株主総会における質問としては扱われませんが、株主様のご関心が高い事項につきましては株主総会当日にご回答させていただく予定です。  
ただし、全てのご質問への回答をお約束するものではなく、また株主総会の場以外での個別の回答はいたしかねますので、予めご了承ください。
- ・ご質問フォームには300文字の文字制限がございます。

## 4. オンデマンド配信

- ・株主総会にご出席できなかった株主様のために、株主総会終了後、当社ウェブサイトにて株主総会のオンデマンド配信を予定しております。下記URLおよびQRコードから、ぜひご覧ください。

### オンデマンド配信ページ

<https://www.nipponkayaku.co.jp/ir/stock/meeting.html>



# 株主総会参考書類

## 議案および参考事項

### 第1号議案 剰余金の処分の件

当社は、株主の皆様への利益還元を重視しております。安定的かつ継続的な利益還元と内部留保レベルを勘案し、配当性向は、連結当期純利益の40%以上を目標とし、累進配当方針を継続いたします。さらに、内部留保を十分確保しながら、利益還元の一環として自己株式取得を機動的に実施いたします。内部留保は、将来の発展に向けて持続的に成長するために研究開発投資・設備投資・投融資などに充當いたします。

この方針に基づき、当期の剰余金の処分につきましては、次のとおりとさせていただきますと存じます。

#### 1. 期末配当に関する事項

当期の期末配当につきましては、株主の皆様における日頃のご支援にお応えし安定的な利益還元を行うべく、次のとおりとさせていただきますと存じます。

(1) 配当財産の種類

金銭

(2) 株主に対する配当財産の割当に関する事項およびその総額

当社普通株式1株につき金36円

総額 5,346,103,824円

(3) 剰余金の配当が効力を生ずる日

2026年6月26日

なお、中間配当金として1株につき30円をお支払いしておりますので、当期の年間配当金は1株につき66円となります。

#### 2. その他の剰余金の処分に関する事項

(1) 増加する剰余金の項目およびその額

別途積立金 3,000,000,000円

(2) 減少する剰余金の項目およびその額

繰越利益剰余金 3,000,000,000円

## 第2号議案 取締役9名選任の件

本総会の終結の時をもって、取締役9名全員が任期満了となりますので、9名の選任（9名の重任）をお願いするものであります。取締役候補者は次のとおりであります。

候補者番号	氏名	現在の当社における地位・担当	取締役会出席状況
1	川村 茂之 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">重任</span>	代表取締役社長、社長執行役員	15回／15回 (100%)
2	島田 博史 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">重任</span>	代表取締役、専務執行役員、ライフサイエンス事業領域管掌兼医薬事業部長	15回／15回 (100%)
3	井上 晋司 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">重任</span>	取締役、常務執行役員、経営企画部・コーポレート・コミュニケーション部・経理部・情報システム部管掌	15回／15回 (100%)
4	武田 真 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">重任</span>	取締役、常務執行役員、人事部・法務部・総務部・秘書部・内部統制推進部管掌	15回／15回 (100%)
5	加藤 康仁 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">重任</span>	取締役、常務執行役員、テクノロジー統括管掌	12回／12回 (100%)
6	藤島 安之 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">重任</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">独立</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社外</span>	社外取締役	14回／15回 (93%)
7	房村 精一 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">重任</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">独立</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社外</span>	社外取締役	15回／15回 (100%)
8	赤松 育子 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">重任</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">独立</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社外</span>	社外取締役	14回／15回 (93%)
9	椿本 光弘 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">重任</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">独立</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社外</span>	社外取締役	12回／12回 (100%)

重任 重任役員候補者 新任 新任役員候補者 独立 独立役員候補者 社外 社外役員候補者

(注) 加藤康仁氏および椿本光弘氏につきましては、2025年6月26日の就任後に開催された取締役会の出席状況を記載しております。

(ご参考) 社外役員 (社外取締役および社外監査役) の独立性の基準について

当社は、社外役員 (社外取締役および社外監査役) の独立性基準を以下のとおり定め、社外役員が次の項目のいずれにも該当しない場合、当該社外役員は当社からの独立性があるものと判断いたします。

- (1) 当社および当社の重要な子会社 (以下「当社グループ」という。) を主要な取引先とする者、またはその親会社若しくは重要な子会社の業務執行取締役、執行役または支配人その他の使用人である者 (以下「業務執行者」という。)
- (2) 当社の主要な取引先である者またはその業務執行者
- (3) 当社グループが借入れを行っている主要な金融機関またはその親会社若しくは子会社の業務執行者
- (4) 当社グループから役員報酬以外に、一定額を超える金銭その他の財産を得ている弁護士、公認会計士、税理士またはコンサルタント等 (当該財産を得ている者が法人、組合等の団体である場合は、当該団体に所属する者)
- (5) 当社から年間1,000万円を超える寄付または助成を受けている者 (当該寄付または助成を受けている者が法人、組合等の団体である場合は、当該団体の業務執行者)
- (6) 当社グループの主要株主またはその業務執行者
- (7) 当社グループから取締役を受け入れている会社またはその親会社若しくは子会社の業務執行者
- (8) 過去5年間に於いて、上記(1)から(7)に該当していた者
- (9) 上記(1)から(8)に該当する者が重要な地位にある者である場合において、その者の配偶者または二親等以内の親族
- (10) 当社または当社の子会社の取締役、執行役員または支配人その他の重要な使用人である者の配偶者または二親等以内の親族

(注)

1. (1) において、「当社の重要な子会社」とは、直近事業年度において、当社 (単体) の売上、総資産、利益、借入額のいずれか20%以上を有する子会社をいう。  
「当社グループを主要な取引先とする者」とは、「直近事業年度におけるその者の年間連結売上高の2%以上の支払いを当社グループから受けた者」をいう。
2. (2) において、「当社の主要な取引先である者」とは、「直近事業年度における当社の年間連結売上高の2%以上の支払いを当社に行っている者」をいう。
3. (3) において、「主要な金融機関」とは、「直近事業年度末における当社の連結総資産の2%以上の額を当社に融資している者」をいう。
4. (4) において、「一定額」とは、「年間1,000万円」または「弁護士等、もしくは弁護士等が所属する法人、組合等の団体の年間売上高の2%」のいずれか高い方をいう。
5. (6) において、「主要株主」とは、議決権所有割合10%以上 (直接保有、間接保有の双方を含む) の株主をいう。
6. (9) において、「重要な地位にある者」とは、取締役 (社外取締役を除く。)、執行役、執行役員および部長職以上の上級管理職にある使用人ならびに法律事務所に所属する者のうちパートナー以上の職位を有する弁護士、監査法人または会計事務所に所属する者のうちパートナーないし社員以上の職位を有する公認会計士、財団法人・社団法人・学校法人その他の法人に所属する者のうち評議員、理事および監事等の役員、その他同等の重要性を持つと客観的・合理的に判断される者をいう。

候補者番号 1

かわ むら しげ ゆき  
**川村 茂之** (1963年6月30日生)

重任



保有する当社の株式数

33,533株

取締役在任年数

3年

#### 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1987年 4月	当社入社	2021年 6月	当社上席執行役員 当社セーフティシステムズ事業 本部長
2008年 6月	当社姫路工場調達部長	2022年 4月	当社常務執行役員
2010年 6月	当社姫路工場企画調達部長	2023年 6月	当社取締役 当社モビリティ&イメージング 事業領域管掌兼セーフティシ ステムズ事業部長
2016年 6月	化薬(湖州)安全器材有限公司 董事兼総経理	2025年 6月	当社代表取締役社長(現在) 当社社長執行役員(現在)
2019年 6月	当社セーフティシステムズ事業 本部企画本部長		
2020年 6月	当社執行役員		
2021年 4月	当社セーフティシステムズ事業 本部副事業本部長兼企画本部長		

#### 当社との特別の利害関係

なし

#### 取締役候補者とした理由

川村茂之氏は、長年にわたり工場管理部門およびセーフティシステムズ事業部門を指揮するとともに取締役および常務執行役員を務め、海外子会社の経営に携わるなどグローバルにわたっての豊富な経験とグループ全般に関する知見を有していることから、当社取締役として適任であると判断し、引き続き取締役候補者といたしました。

候補者番号 2

しま だ ひろ し  
**島田 博史** (1965年6月4日生)

重任



保有する当社の株式数

30,969株

取締役在任年数

2年

#### 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1989年 4月	当社入社	2021年 6月	当社執行役員 当社医薬事業本部企画部長
2008年 6月	Euro Nippon Kayaku GmbH 社長	2023年 4月	当社常務執行役員
2018年 6月	日本化薬フードテクノ株式会社 代表取締役社長	2023年 6月	当社ライフサイエンス事業領域 管掌兼医薬事業部長(現在)
2020年 6月	当社医薬事業本部原薬・国際・ 診断薬本部長	2024年 6月	当社取締役
		2025年 6月	当社代表取締役(現在) 当社専務執行役員(現在)

#### 当社との特別の利害関係

なし

#### 取締役候補者とした理由

島田博史氏は、長年にわたり医薬事業を経験、指揮するとともに取締役および常務執行役員を務め、国内外の子会社の経営に携わるなど豊富な経験と経営全般に関する知見を有していることから、当社取締役として適任であると判断し、引き続き取締役候補者といたしました。

候補者番号 **3** **井上 晋司** (1966年2月6日生) **重任**



保有する当社の株式数  
**43,394株**  
取締役在任年数  
**2年**

**略歴、地位、担当および重要な兼職の状況**

- |          |                     |         |  |
|----------|---------------------|---------|--|
| 1988年4月  | 当社入社                | 2023年6月 | 当社ファインケミカルズ事業領域機能性材料事業部長                       |
| 2011年12月 | 上海化耀国际贸易有限公司董事兼総経理  | 2024年6月 | 当社取締役(現在)<br>当社常務執行役員(現在)<br>当社ファインケミカルズ事業領域管掌 |
| 2018年6月  | 当社機能化学品事業本部色素材料事業部長 | 2025年6月 | 当社経営企画部・コーポレート・コミュニケーション部・経理部・情報システム部管掌(現在)    |
| 2020年6月  | 当社執行役員              |         |  |
| 2023年4月  | 当社上席執行役員            |         |  |

**当社との特別の利害関係**

なし

**取締役候補者とした理由**

井上晋司氏は、長年にわたり機能化学品事業部門を経験するとともに取締役および常務執行役員を務め、海外子会社の経営に携わるなどグローバルにわたっての豊富な経験と経営全般に関する知見を有していることから、当社取締役として適任であると判断し、引き続き取締役候補者といたしました。

候補者番号 **4** **武田 真** (1964年7月17日生) **重任**



保有する当社の株式数  
**19,828株**  
取締役在任年数  
**2年**

**略歴、地位、担当および重要な兼職の状況**

- |         |                  |         |  |
|---------|------------------|---------|--|
| 1988年4月 | 当社入社             | 2022年4月 | 当社執行役員   |
| 2013年6月 | 当社経営戦略本部秘書部長     | 2023年4月 | 当社上席執行役員   |
| 2020年6月 | 当社グループ管理本部人事部長   | 2023年6月 | 当社人事部長   |
| 2021年6月 | 当社グループ管理本部総務人事部長 | 2024年6月 | 当社取締役(現在)<br>当社常務執行役員(現在)<br>当社人事部・法務部・総務部・秘書部・内部統制推進部管掌(現在) |

**当社との特別の利害関係**

なし

**取締役候補者とした理由**

武田真氏は、長年にわたり経営戦略部門および人事部門を指揮するとともに取締役および常務執行役員を務め、豊富な経験と経営全般に関する知見を有していることから、当社取締役として適任であると判断し、引き続き取締役候補者といたしました。

候補者番号

5

かとう やすひと  
加藤 康仁

(1965年3月3日生)

重任



保有する当社の株式数

22,207株

取締役在任年数

1年

**略歴、地位、担当および重要な兼職の状況**

1990年4月	当社入社	2024年6月	当社テクノロジー統括管掌（現在）
2016年6月	当社アグロ研究所長	2025年4月	当社常務執行役員（現在）
2019年6月	当社アグロ事業部長	2025年6月	当社取締役（現在）
2021年6月	当社執行役員		
2024年4月	当社上席執行役員 当社ライフサイエンス事業領域 アグロ事業部長		

**当社との特別の利害関係**

なし

**取締役候補者とした理由**

加藤康仁氏は、長年にわたりアグロ事業を経験、指揮するとともに常務執行役員を務め、豊富な経験と経営全般に関する知見を有していることから、当社取締役として適任であると判断し、引き続き取締役候補者いたしました。

候補者番号

6

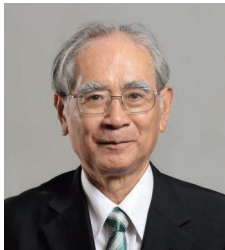
ふじしま やすゆき  
藤島 安之

(1947年3月25日生)

重任

独立

社外



保有する当社の株式数

16,000株

取締役在任年数

10年

**略歴、地位、担当および重要な兼職の状況**

1969年7月	通商産業省（現経済産業省）入省	2008年4月	同社副社長執行役員
1997年7月	日本銀行政策委員会経済企画庁 代表委員	2010年8月	互助会保証株式会社代表取締役 社長
1998年7月	外務省パナマ共和国駐劬特命全 権大使	2016年6月	当社取締役（現在）
2002年6月	日商岩井株式会社常務執行役員	2017年8月	株式会社冠婚葬祭総合研究所代 表取締役社長
2002年11月	株式会社ワコム社外取締役	2018年11月	一般社団法人外国人材支援機構 理事長（現在）
2003年4月	日商岩井株式会社取締役専務執 行役員		
2005年10月	双日株式会社代表取締役専務執 行役員		

**当社との特別の利害関係**

なし

**社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要**

藤島安之氏は、経済官庁での各種政策の立案・実行および総合商社の経営を通じた豊富な経験・知識を有しており、当社の経営全般に対して提言をいただくため、引き続き社外取締役候補者いたしました。同氏には経営陣から独立した客観的な立場で、経営を監督する役割を果たしていただくことを期待しております。

候補者番号

7

ふさ むら せい いち  
**房村 精一**

(1947年3月18日生)

重任

独立

社外



保有する当社の株式数

0株

取締役在任年数

6年

**略歴、地位、担当および重要な兼職の状況**

1971年 7月 京都地方裁判所判事補  
 1998年 6月 法務大臣官房司法法制調査部長  
 2001年 12月 法務省民事局長  
 2006年 10月 さいたま地方裁判所長  
 2009年 12月 仙台高等裁判所長官  
 2011年 1月 名古屋高等裁判所長官  
 2012年 3月 退官  
 2012年 4月 東京都労働委員会公益委員（会長代理）

2012年 6月 日本製紙株式会社社外監査役  
 弁護士登録  
 2013年 1月 公安審査委員会委員長  
 2013年 8月 東京都労働委員会会長  
 2016年 6月 株式会社横浜銀行社外監査役  
 2020年 6月 株式会社コンコルディア・フィナンシャルグループ（現株式会社横浜フィナンシャルグループ）社外監査役  
 当社取締役（現在）

**当社との特別の利害関係**

なし

**社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要**

房村精一氏は、直接企業経営に関与された経験はありませんが、司法機関における豊富な経験と法律の専門家として培われた高い見識から、当社の経営全般に対して提言をいただくため、引き続き社外取締役候補者となりました。同氏には経営陣から独立した客観的な立場で、経営を監督する役割を果たしていただくことを期待しております。

候補者番号

8

あか まつ いく こ  
**赤松 育子**

(1968年2月27日生)

重任

独立

社外



保有する当社の株式数

395株

取締役在任年数

3年

**略歴、地位、担当および重要な兼職の状況**

1995年 1月 太田昭和監査法人（現EY新日本有限責任監査法人）入所（2010年10月退所）  
 1997年 4月 公認会計士登録  
 2008年 4月 公認不正検査士登録  
 2010年 12月 学校法人産業能率大学総合研究所主任研究員  
 2019年 4月 学校法人産業能率大学総合研究所主幹研究員  
 2019年 6月 株式会社新生銀行（現株式会社SBI新生銀行）社外監査役（現在）

2019年 7月 日本公認会計士協会理事  
 2020年 6月 株式会社カワチ薬品社外取締役  
 東洋製罐グループホールディングス株式会社社外監査役（現在）  
 2022年 6月 三菱UFJ証券ホールディングス株式会社社外取締役（監査等委員）（現在）  
 2023年 6月 当社取締役（現在）  
 2025年 6月 ブラザー工業株式会社社外監査役（現在）

**当社との特別の利害関係**

なし

**社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要**

赤松育子氏は、直接企業経営に関与された経験はありませんが、公認会計士や公認不正検査士としての豊富な経験・知見を有しており、当社の経営全般に対して提言をいただくため、引き続き取締役候補者となりました。同氏には経営陣から独立した客観的な立場で、経営を監督する役割を果たしていただくことを期待しております。

候補者番号 9

つばきもと みつひろ  
**椿本 光弘** (1959年10月15日生)

重任

独立

社外



保有する当社の株式数

0株

取締役在任年数

1年

#### 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1983年4月	株式会社トーメン（現豊田通商株式会社）入社	2021年4月	同社常務執行役員アジアパシフィック地域管掌CEO兼豊田通商シンガポールCEO
2012年4月	同社執行役員海外地域管掌役員補佐	2022年4月	同社経営幹部（専務相当）
2016年4月	同社東アジア地域総代表兼豊田通商（中国）有限公司董事長	2023年3月	同社退職
2018年4月	同社常務執行役員化学品エレクトロニクス本部本部長	2024年12月	日本クエーカー・ケミカル株式会社代表取締役社長（現在）
		2025年6月	当社取締役（現在）

#### 当社との特別の利害関係

なし

#### 社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要

椿本光弘氏は、総合社社の経営者を務め、海外子会社の経営に携わるなどグローバルにわたっての豊富な経験・知識を有しており、当社の経営全般に対して提言をいただくため、引き続き社外取締役候補者といいたしました。同氏には経営陣から独立した客観的な立場で、経営を監督する役割を果たしていただくことを期待しております。

- (注) 1. 藤島安之氏、房村精一氏、赤松育子氏および樫本光弘氏は、会社法施行規則第2条第3項第7号の社外取締役候補者であります。なお当社は、社外取締役候補者藤島安之氏、房村精一氏、赤松育子氏および樫本光弘氏を独立役員として東京証券取引所に届出しております。
2. 藤島安之氏が社外取締役に就任してからの年数は、本総会の終結の時をもって10年であります。房村精一氏が社外取締役に就任してからの年数は、本総会の終結の時をもって6年であります。赤松育子氏が社外取締役に就任してからの年数は、本総会の終結の時をもって3年であります。樫本光弘氏が社外取締役に就任してからの年数は、本総会の終結の時をもって1年であります。
3. 当社は藤島安之氏、房村精一氏、赤松育子氏および樫本光弘氏との間で、会社法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、藤島安之氏、房村精一氏、赤松育子氏および樫本光弘氏が再任された場合には、当該契約を継続する予定であります。
- (責任限定契約の内容)
- 社外取締役が任務を怠ったことにより当社に損害を与えた場合において、その職務を行うにつき善意でかつ重大な過失がなかったときは、会社法第425条第1項に定める額を限度として損害賠償責任を負う。
4. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、被保険者が負担することとなる、その職務の執行に関し責任を負うことまたは当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害を当該保険契約により填補することとしております。候補者は、当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。なお、当該保険契約については、2026年2月に従前の内容で更新されており、1年経過後の次回更新時には同内容での更新を予定しております。
5. 取締役候補者が保有する当社株式は、持株会を通じた保有分を含んでおります。

## 第3号議案 監査役1名選任の件

本総会の終結の時をもって、監査役若狭一郎氏が任期満了となりますので、新任1名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案の提出につきましては、あらかじめ監査役会の同意を得ております。  
監査役候補者は次のとおりであります。

しみず ようこ  
清水 容子

(1966年5月26日生)

新任 独立 社外



保有する当社の株式数  
0株

監査役在任年数

—

### 略歴、地位および重要な兼職の状況

1989年4月	株式会社富士銀行（現株式会社みずほフィナンシャルグループ）入社	2018年3月	ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ・ジャパン株式会社ヴァイス・プレジデントコンプライアンス・リスクマネジメント部長
2011年1月	アライアンス・バーンスタイン株式会社リーガル・コンプライアンス本部ヴァイス・プレジデント	2018年6月	同社リスク担当取締役
2014年4月	ステート・ストリート信託銀行株式会社コンプライアンス本部ヴァイス・プレジデント	2024年10月	BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社コンプライアンス部長（現在）
2014年10月	同社コンプライアンス部長		

### 当社との特別の利害関係

なし

### 社外監査役候補者とした理由

清水容子氏は、国内銀行および外資系銀行などで培われたコンプライアンスやガバナンス分野において豊富な経験と高度な専門性、幅広い見識を有しております。これらの経験および見識を、当社の監査体制に活かしていただくため、社外監査役候補者としていたしました。

- (注) 1. 清水容子氏は会社法施行規則第2条第3項第8号の社外監査役候補者であります。なお当社は、社外監査役候補者清水容子氏の選任が承認された場合、独立役員として東京証券取引所に届け出る予定であります。
2. 当社は清水容子氏の選任が承認された場合、同氏との間で、会社法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結する予定であります。  
(責任限定契約の内容)  
社外監査役が任務を怠ったことにより当社に損害を与えた場合において、その職務を行うにつき善意でかつ重大な過失がなかったときは、会社法第425条第1項に定める額を限度として損害賠償責任を負う。
3. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、被保険者が負担することとなる、その職務の執行に関し責任を負うことまたは当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害を当該保険契約により填補することとしております。候補者は、当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。なお、当該保険契約については、2026年2月に従前の内容で更新されており、1年経過後の次回更新時には同内容での更新を予定しております。

## 【ご参考】本定時株主総会後の取締役および監査役のスキル・マトリックス

当社は、指名・報酬諮問委員会において取締役会に必要なコアスキルおよび長期経営計画 **Evolution2035** 達成のために必要なスキルを特定し、取締役会において決定したものをスキル・マトリックスとして公表しています。

スキル・マトリックスは、経営方針や事業ポートフォリオの見直し、各人に期待するスキルの変化など、必要に応じて取締役会からの要請を受け指名・報酬諮問委員会において見直しを行い、取締役会で決定しています。

氏名	役職	ジェンダー (性別)	企業経営	グローバル ビジネス	事業戦略
川村茂之	代表取締役社長 社長執行役員	男性	○	○	○
島田博史	代表取締役 専務執行役員	男性	○		○
井上晋司	取締役 常務執行役員	男性	○		○
武田真	取締役 常務執行役員	男性			
加藤康仁	取締役 常務執行役員	男性			○
藤島安之	社外取締役	男性	○	○	○
房村精一	社外取締役	男性			
赤松育子	社外取締役	女性			○
椿本光弘	社外取締役	男性	○	○	○
齋藤長史	常任監査役 (常勤)	男性			
和田洋一郎	常勤監査役	男性			
岩崎淳	社外監査役	男性			○
鳥山恭一	社外監査役	男性			
清水容子	社外監査役	女性			

- (注) 1. 上記一覧は、当社の取締役および監査役が有する専門性や経歴を踏まえ、取締役会が貢献を期待するスキルについて○印を付けています。従って、各人が有するすべての専門性や経験を表すものではありません。
2. 当社の長期経営計画 **Evolution2035** の概要につきましては、3ページから6ページをご参照ください。

研究・開発	製造・技術・品質管理	IT・DX	財務・会計・税務	人事・労務・人材開発	法務・危機管理・コンプライアンス	ESG・サステナビリティ
		○				
		○	○			
				○	○	
○	○					○
					○	
				○	○	
			○		○	○
						○
	○					
					○	
			○			
					○	
					○	○

## 【ご参考】 インデックスへの組み入れ

**日経累進高配当株指数** 当該指数は、国内上場銘柄のうち、増配が配当維持を続ける配当の中から予想配当利回りの高い銘柄を選んだ時価総額ウェイト方式の指数です。2025年6月の定期入れ替えて、当社株式が構成銘柄に選定されました。  
今後も財務安定性を確保した上で持続的な成長拡大と業績の向上を図るとともに自社の資金状況や市場環境を鑑みながら、株主の皆様への還元へ努めてまいります。

**日経半導体株指数** 当該指数は、東京証券取引所に上場する主要な半導体関連銘柄から構成される時価総額ウェイト方式の指数で、2024年3月25日より公表開始されました。日経 NEEDS 業種分類で主力事業が半導体関連業種に属する銘柄の中から、時価総額上位30銘柄が選定されており、当社株式が構成銘柄に選定されました。当社は半導体用封止材などに使われる高純度エポキシ樹脂をはじめ、半導体関連製品を数多く提供しています。

## 評価・受賞

### CDP



環境分野の調査・評価を行う国際 NGO である CDP より、気候変動レポートにおいて「A」、水セキュリティレポートにおいて「A-」の評価を取得

### EcoVadis社

「環境」「労働と人権」「倫理」「持続的な資材調達」の4分野で企業を包括的に評価するEcoVadis社より「コミットメント・バッジ」を獲得

### ブロードバンドセキュリティ

#### Gomez ESGサイトランキング



「ウェブサイトの使いやすさ」「ESG共通」「E:環境」「S:社会」「G:ガバナンス」の5つの切り口から、2025年に「優秀企業」に選定

#### Gomez IRサイトランキング



「ウェブサイトの使いやすさ」「財務・決算情報の充実度」「企業・経営情報の充実度」「情報開示の積極性・先進性」の4つのカテゴリから、2025年に「優秀企業」に選定

### 大和インベスター・リレーションズ 「大和インターネットIR表彰」



「5T&C」(Timely (適時性)、Transparent (透明性)、Traceable (追跡可能性)、Trustworthy (信頼性)、Total (包括性)+Communication (双方向性))の考え方による調査・評価のもと、2025年に「インターネットIR部門」で「優良賞」、「サステナビリティ部門」で「優秀賞」に選定

### 日興アイ・アール 「全上場企業ホームページ充実度ランキング」



「分かりやすさ」「使いやすさ」「情報の多さ」の3つの視点で設定した客観的な評価項目に基づき、総合部門で「最優秀サイト」に選定

# ESGインデックスへの組み入れ・格付け

## FTSE4Good Index Series



FTSE4Good

環境・社会・ガバナンス (ESG) に優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計された指数

FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Company の登録商標) はここに日本化薬株式会社に関する調査の結果、FTSE4Good Index Series 組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE4Good Index Seriesはグローバルなインデックス・プロバイダーであるFTSE Russellが作成し、環境、社会、ガバナンス (ESG) について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。FTSE4Good Index Seriesはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

## FTSE JPX Blossom Japan Index



FTSE JPX Blossom Japan Index

ESGについて優れた対応を行っている日本企業のパフォーマンスを測定するために設計された指数

FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Company の登録商標) はここに日本化薬株式会社に関する調査の結果、FTSE JPX Blossom Japan Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE JPX Blossom Japan IndexはグローバルなインデックスプロバイダーであるFTSE Russellが作成し、環境、社会、ガバナンス (ESG) について優れた対応を行っている日本企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。FTSE JPX Blossom Japan Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

## FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index



FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index

各セクターにおいて相対的に、ESG対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映する指数

FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Company の登録商標) はここに日本化薬株式会社に関する調査の結果、FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

## MSCI ESG Ratings

ESGのリスクと機会をどの程度適切に管理しているかについて、最上位ランクの「AAA」から「CCC」までの7段階に格付けした世界的な評価指数 (日本化薬グループは2026年にAA評価)

## MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数

2025 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数

MSCI日本株IMI指数を親指数とし、ESG評価に優れた企業を選別して構築される指数

日本化薬株式会社によるMSCI ESG Research LLCまたはその関連会社 (「MSCI」) のデータの使用やMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたはインデックス名の使用は、MSCIによる日本化薬株式会社の後援、承認、推薦、または推薦を意味するものではありません。MSCIのサービスおよびデータはMSCIまたはその情報提供者の所有物であり「現状のまま」提供され、保証はありません。MSCIの名前やロゴは、MSCIの商標またはサービスマークです。

## MSCI日本株女性活躍指数 (WIN)

2025 CONSTITUENT MSCI日本株 女性活躍指数 (WIN)

MSCIジャパンIMIトップ700指数を親指数とし、女性の活躍推進に優れた企業を選別して構築される指数

## S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数



TOPIX構成銘柄を対象範囲とし、環境情報の開示状況、炭素効率性 (売上高当たりの炭素排出量) の水準に着目して、構成銘柄のウェイトを決定する指数

## Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index

確立されたジェンダー・ダイバーシティ・ポリシーが企業文化として浸透している企業、および、ジェンダーに関係なく従業員に対し平等な機会を約束している企業に重点を置いた指数

## SOMPOサステナビリティ・インデックス

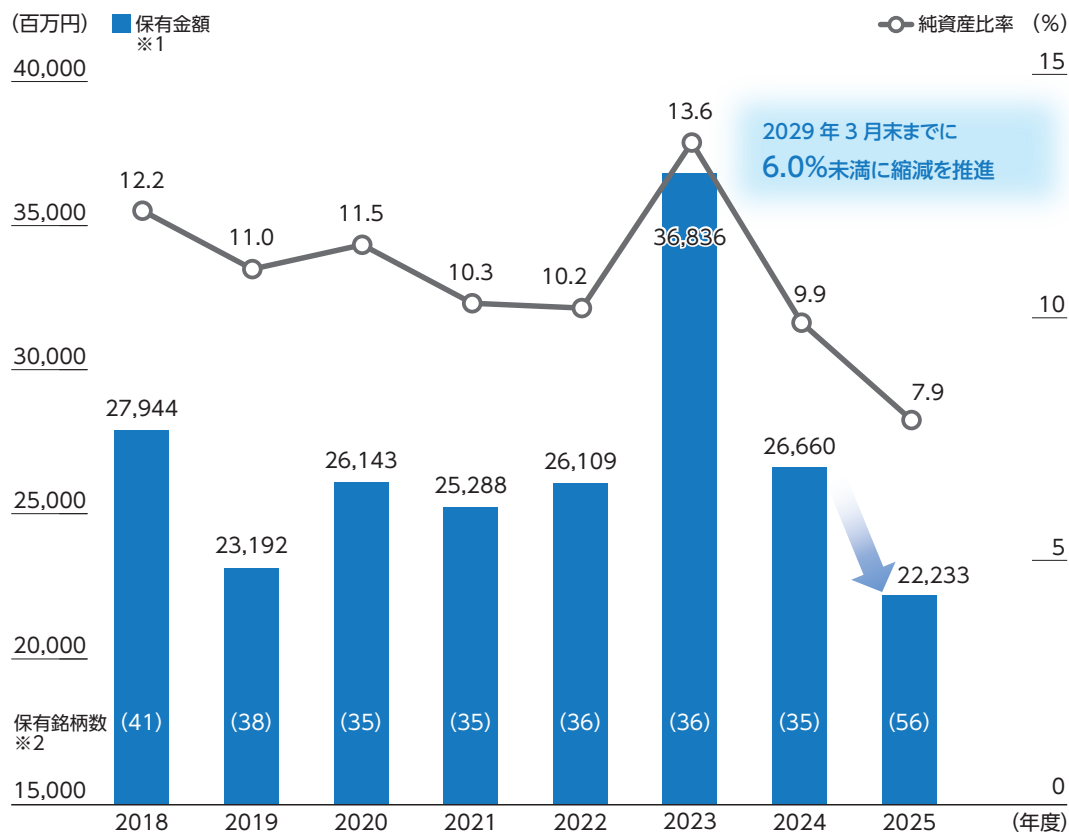


Sompo Sustainability Index

SOMPOリスクマネジメントが実施する「環境経営調査」と「ESG経営調査」によるESGスコアを基に、株式価値評価を組み合わせて独自に作成するアクティブ指数

## 【ご参考】 政策保有株式の状況

政策保有株式については保有の意義を精査して、中長期的な企業価値向上に資しないと判断した場合には売却を進める方針です。2024年度は目標とする純資産比率10%以下を達成しており、2025年度はさらに縮減を進め、7.9%となりました。2029年3月末に向けては、6.0%未満とするべく縮減を進めてまいります。



※1 非上場と非上場以外の株式総額

※2 非上場以外の株式銘柄数

## 株主総会会場ご案内

- 会場** 東京都千代田区丸の内二丁目1番1号  
明治安田生命ビル4階 明治安田ホール丸の内
- 電話** (03) 6731 - 5918 (会社問い合わせ先)  
(03) 5219 - 5602 (会場)
- 交通** 地下鉄ご利用の場合：千代田線二重橋前駅 3番出口直結  
JRご利用の場合：JR東京駅丸の内南口 徒歩5分  
JR京葉線東京駅7番出口 徒歩3分  
JR有楽町駅国際フォーラム口 徒歩7分

株主総会にご出席の株主様へのお土産をご用意しておりません。



UD FONT



見やすく読みまちがえにくいユニバーサル  
デザインフォントを採用しています。

環境に配慮した植物油インキを  
使用しています。